

新海洋産業振興・創出PTの検討状況等

(1) 構成員

主査：	高島 正之	横浜港埠頭株式会社 顧問
参与：	浦 環	九州工業大学社会ロボット具現化センター長
	前田 裕子	国立研究開発法人海洋研究開発機構監事 株式会社ブリヂストンフェロー(執行役員待遇) グローバルイノベーション管掌付 兼 知的財産本部主任部員
	水本 伸子	株式会社IHI執行役員 調達企画本部長
	大和 裕幸	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所理事長 前東京大学副学長

上記に加え、外部有識者を数名検討中

(2) 本PTにおける検討事項について

7月1日第1回PTにおいて、以下の案をベースに検討を実施。引き続き検討中。

1. メタンハイドレート開発

- 海洋基本計画のフォローアップ
- 参与会議意見書に関する関係省庁との対話（政策、予算等への反映の検討状況の確認）
- 産業化、商業化に向けてのロードマップの検討（関係省庁、JOGMEC、民間企業等との議論）

2. 海底鉱物資源開発

- 海洋基本計画のフォローアップ
- 参与会議意見書に関する関係省庁との対話（政策、予算等への反映の検討状況の確認）
- 産業化、商業化に向けてのロードマップの検討（関係省庁、JOGMEC、民間企業等との議論）

3. 海事産業

- 海洋基本計画のフォローアップ
- 参与会議意見書に関する関係省庁との対話（政策、予算等への反映の検討状況の確認）
- 海事産業振興のための民間企業等からのヒアリング

4. その他の事項

- 時間が許せば、海洋観光、海洋情報関連産業、海洋バイオを活用した産業等についても、海洋基本計画のフォローアップをはじめ、検討する可能性あり。

(3) 本PTの検討スケジュール

年5、6回の開催をメドにしつつ、審議の状況に応じて適宜追加開催する。

平成28年

7月1日(金) 第1回PT

- ・PTにおける検討内容
- ・PTの外部有識者

7月～11月 第2回～第4回PT

- メタンハイドレート、海底鉱物資源開発、海事産業、その他の事項における
- ・海洋基本計画のフォローアップ
 - ・関係省庁との対話、企業ヒアリング
 - ・ロードマップ(メタンハイドレート、海底鉱物資源)

12月 第5回PT

- ・第2回～第4回の積み残し案件
- ・報告書の骨子

平成29年

1～2月 第6回PT～

- ・PT報告書とりまとめ